

# スカイワードあさひ

## 天体観測室

〒488-0883 尾張旭市城山町長池下4517番地1  
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851

10月の観望天体

2015年 10月

### アンドロメダ大銀河を見つけよう!!

アンドロメダ<sup>ひめ</sup>の腰<sup>こし</sup>のあたりにアンドロメダ<sup>だいぎんが</sup>大銀河(M31)があります。見かけの明るさは3.5等級あるため、天の川<sup>あまのがわ</sup>に見えるような暗いところでは、ぼおーと小さな雲のように広がるようすを肉眼でも見つけることができます。双眼鏡では楕円状に見え、望遠鏡では中心部が明るく両側に淡い光が広がっているようすがわかります。



アンドロメダ大銀河は、私たちの住む天の川銀河の隣の銀河で、日本から見える系外銀河としては最大です。地球から約250万光年の距離にあり、星の数は2000億個といわれています。天の川銀河に近づきつつあり、数十億年後には天の川銀河と衝突するのではないかとされています。



さがし方は、アンドロメダ座β星からカシオペヤ座に向かっ、μ星、ν星とたどった先にぼうっと広がる淡い光のかたまりがアンドロメダ大星雲です。双眼鏡でさがしてみましょう。

10月の夜間観望会

日曜日 18:30~19:30

※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。  
※小中学生は保護者と一緒に来てください。  
※天候や機器の整備等で中止する場合があります。  
スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

開催日	主な観望天体
4日	M31(アンドロメダ銀河)、アルビレオなど M31、銀河系の兄弟のような銀河。大きすぎて望遠鏡に入りきりません。
11日	M15、M31、h-χ (二重星団)など M15は3万光年先の球状星団。星々のツブツブがわかるでしょうか。
18日	海王星、月 など 海王星は、太陽系で最も外を回るガス惑星。青い色をしています。
25日	アルマク、月 など アルマクはアンドロメダ座にあるオレンジとグリーン <sup>の</sup> 二重星。

10月の太陽観望会



黒点やプロミネンスなどの太陽活動をHα干渉フィルター太陽専用望遠鏡で観察しよう。

火・土・日曜日  
12日(月)も実施

10:00~12:00  
13:00~15:00

市民際11日(日)  
太陽観望会

スカイワードあさひ  
玄関前テラスでも太陽を観察できます。

(スカイワードあさひ星の会)

# 10月の星空

2015年10月18日 午後8時

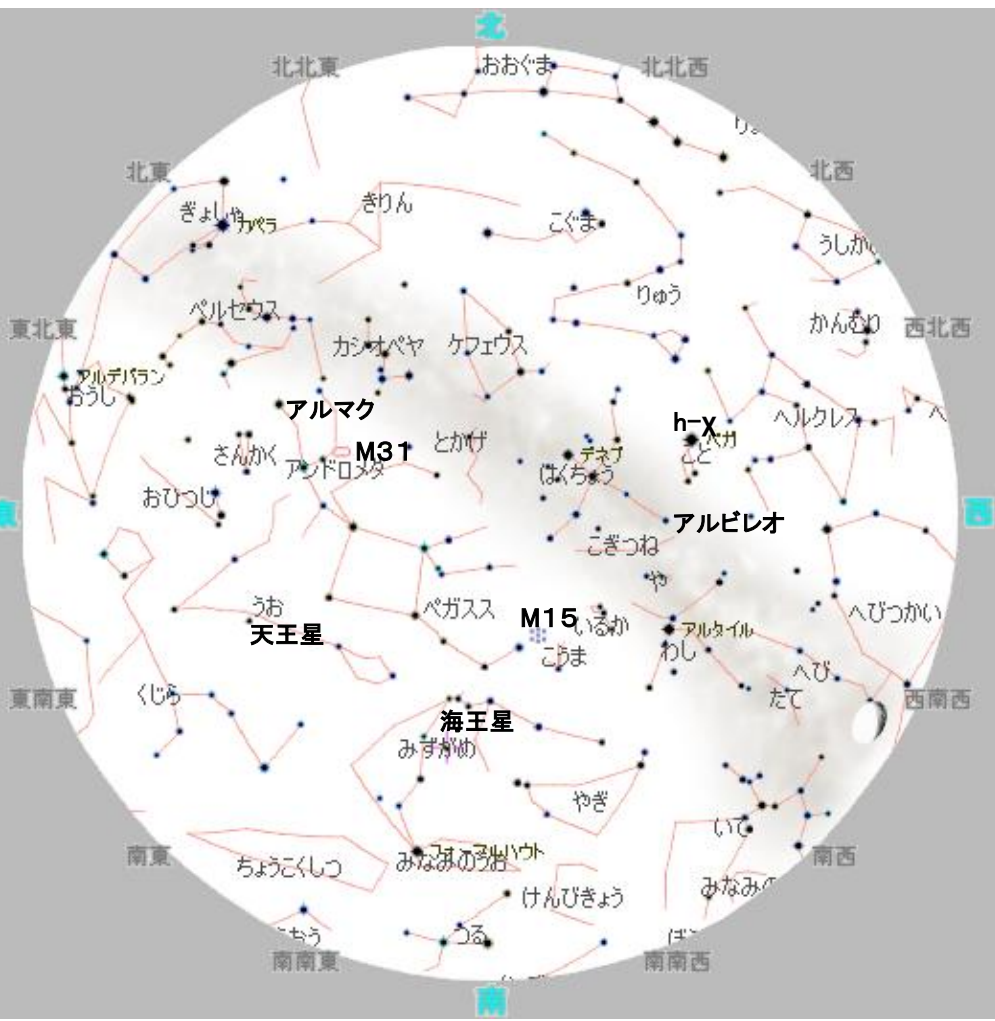
# 10月の惑星

- 水星 明け方の東の空
- 金星 明け方の東の空
- 火星 明け方の東の空
- 木星 明け方の東の空
- 土星 夕方の西の空
- 天王星 宵の東の空
- 海王星 宵の南の空

明け方の東の空では、金星、火星、木星の3つの惑星が集合しています。

金星は9月22日に最大光度となり明るく輝いています。10月26日の西方最大離角まで太陽から離れていきます。火星は2016年の中接近に向けて、わずかに明るさと見かけの大きさが増してきました。木星は8月27日に合点となってから少しずつ太陽から離れていきます。

10月18日には火星と木星が接近し、満月1個分よりも近く寄り添うようが見られます。また、26日には金星と木星が接近します。



日	曜	月齢	10月の主な天文現象
1	木	18.2	
2	金	19.2	アルデバラン食
3	土	20.2	
4	日	21.2	
5	月	22.2	下弦の月
6	火	23.2	
7	水	24.2	
8	木	25.2	(寒露)
9	金	26.2	りゅう座流星群極大、月が金星に接近
10	土	27.2	
11	日	28.2	
12	月	29.2	(体育の日) 天王星が衝
13	火	0.5	新月
14	水	1.5	
15	木	2.5	
16	金	3.5	水星が西方最大離角



日	曜	月齢	10月の主な天文現象
17	土	4.5	
18	日	5.5	火星と木星が接近
19	月	6.5	
20	火	7.5	
21	水	8.5	上弦の月
22	木	9.5	オリオン座流星群極大
23	金	10.5	
24	土	11.5	(霜降)
25	日	12.5	十三夜
26	月	13.5	金星が西方最大離角 金星と木星が接近
27	火	14.5	満月
28	水	15.5	
29	木	16.5	
30	金	17.5	アルデバラン食
31	土	18.5	

**22日**  
**オリオン座流星群**  
オリオン座は夜更けに上がってきます。月明かりもないので流れ星が朝まで楽しめます。

**25日**  
**十三夜の月**  
「栗名月」とよばれます。栗の形のように少し欠けた月を楽しみましょう。

